

## 大阪府吉村知事から感謝状 日本診療放射線技師会から功労賞を 授与されました

令和5年11月5日(日)に開催されました公益社団法人大阪府診療放射線技師会創立75周年・法人設立45周年記念式典におきまして、診療支援局放射線部門に所属している相良健司 救命救急センター担当主幹に、大阪府感謝状及び公益社団法人日本診療放射線技師会功労賞が授与されました。



相良氏は、多年保健衛生の向上発展に尽力し、大阪府民の健康医療の増進に寄与したこと及び多年にわたり日本診療放射線技師会会員の職業倫理の高揚と診療放射線学・診療放射線技術の発展に寄与したこと、地域の公衆衛生の向上に尽力された功績が認められました。おめでとうございます。

## 藤野病院長補佐が叙勲 「瑞宝双光章」を受章しました

内閣府 令和5年秋の叙勲で藤野正子病院長補佐が叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。看護職員だけでなく、理事長・病院長はじめ今回の受章をとっても喜んでます。藤野病院長補佐は、看護業務功労ということでの受章です。

1997年に看護師長として入社し、2001年に副看護局長兼ゼネラルリスクマネージャーを経て、2015年には副病院長兼看護



局長として看護の質向上のための看護師育成、専門及び認定看護師の育成と活用への取り組みを行いました。2021年から病院長補佐として病院経営への参画など、多くのことに取り組み、実績を挙げています。

## 第651回大阪外科集談会 優秀演題賞を受賞しました 外科専攻医 大賀 瑤子

令和5年12月2日に行われた第651回大阪外科集談会にて発表した症例報告で優秀演題賞を頂きました。

腹腔内出血による循環動態悪化を契機に発見された進行膵癌に対し、救命目的に手術を行い、術後1年以上経過し現在も外来通院されているという一例です。当然の事ではありますが救命の先を見据えて、その患者さんにとって最善の治療は何か考え議論し、また、患者さん自身も大きな手術を

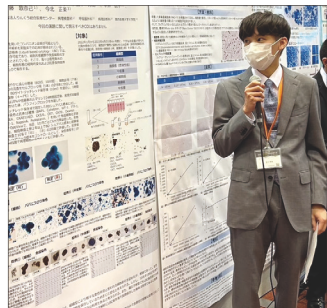


乗り越えて、さらに現在も意欲的に治療を頑張っている様子を拝見し、膵癌という疾患以外にも学ぶ点の多い症例を経験させていただきました。

今後も精進してまいります。発表の機会を与えてくださった方々に感謝申し上げます。

## 第62回日本臨床細胞学会秋季大会 検査・栄養部門 優秀演題賞を受賞しました 宮内 雅哉

令和5年11月4日に第62回日本臨床細胞学会秋季大会で発表しました「癌性胸水の液化化細胞診検体を用いた形態および抗原保持限界に関する検討」で優秀演題賞を頂きました。病理検体を用いた遺伝子検査が主流となってきている中で、適切な遺伝子検査を行うため、検体の保存や処理方法が報告され、適切な処理を行うことで遺伝子検査の精度の向上が望めます。今回の検討を日常業務にも活かし、診断精度の向上及び適切な遺伝子検査用検体処理を行います。今後も日々精進して参りますのでよろしくお願い致します。また、今回の検討にご協力頂いた方々、発表の機会を与えてくださった方々に深謝致します。

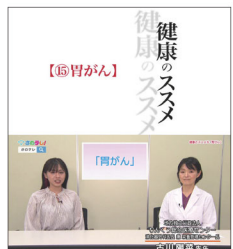


## メディア掲載情報 <当院ホームページに -NEWS- 掲載中>

◆「主治医が見つかる診療所」に当センター 国際診療科 南谷かおり医師・国際医療コーディネーターが出演しました。

◇当センター 消化器外科医長 古川 陽菜 医師が出演の「さのテレ!」が放送されました。【11月後半号】

◆当センター 口腔外科部長 大前 政利 医師が出演の「さのテレ!」が放送されました。【12月後半号】



QRコード



## — 新入職員のご紹介 —

11月	介護福祉士 (8階山側病棟)	1名
1月	医師 循環器内科 迫 恒志 (SAKO KOUJI) 薬剤師<薬剤部門長>	1名

## 第7回りんくう健康フェスタ 世界糖尿病デー

11/12(日) 10:00~13:00 2Fフロア

- ◆医療講演 腎臓内科主任部長 重松 隆 「糖尿病患者さんの運動：骨と筋肉」
- ◆当院栄養士による講演 『健康寿命をのばそう!』 ~骨と筋肉と糖尿病~
- ◆健康体操講座

- わたしのフレイル度チェック (握力・簡易的な身体機能評価・下腿周囲長・インボディ・総合診断)
- 血糖測定
- 血管年齢(ABI検査)
- 骨密度測定
- 毛細血管の投影

